



Title	平成23年度事業報告
Author(s)	
Citation	癌と人. 2013, 40, p. 43-45
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/24901
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

平成 23 年度事業報告

公益財団法人 大阪 癌 研 究 会

1. 癌に関する研究を行う者に対する研究助成（定款第 4 条第 1 項第 1 号）

(1) 一般学術研究助成について

「悪性腫瘍の診断と治療に関する基礎的並びに臨床的研究」をテーマに、一般学術研究助成の対象者を全国の癌研究機関から公募したところ 36 名の応募者があり、慎重審議のうえ優秀な 12 名に研究費を助成した。

公募時期 平成 23 年 6 月 8 日～8 月 31 日

助成決定 選考委員会及び理事会で審議決定

助成対象者 12 名（別紙 1 のとおり）

助成金額 1 人 50 万円 総額 600 万円

(2) 癌臨床試験研究助成について

癌の予防、診断及び治療に関する研究の連絡・提携の促進を図り、癌の医療の進歩普及に貢献するため、癌に関する研究・シンポジウム・講演会・研究会等に必要な経費の助成申請に対し、慎重審議のうえ次のとおり助成金を交付した。

公募時期 平成 23 年 4 月～平成 24 年 3 月

助成決定 選考委員会及び理事会で審議決定

助成対象者等 6 件（別紙 2 のとおり）

助成金額 15,210 千円

2. 癌に関する知識の普及・啓発活動（定款第 4 条第 1 項第 2 号）

癌に関する知識の普及・啓発活動の一環として、会誌「癌と人」第 38 号を刊行し、全国自治体の健康管理センターや図書館等は無償で配布し、一般市民の閲覧に供した。

また、東日本大震災復興支援として、放射線被曝に関し風評被害の防止と不安の解消に資するため、会誌「癌と人」第 38 号の別冊として「放射線と発がん」を発行のうえ、全国自治体など無償配布し一般市民への知識の普及啓発に努めた。

なお、第 38 号及び別冊とも刊行時期、刊行部数は次の通りである。

- ・ 刊行時期：平成 23 年 5 月
- ・ 刊行部数：各 4,500 部

平成 23 年度「一般学術研究助成」助成対象者一覧

氏 名	所 属 機 関	研 究 テ ー マ
井 上 徳 光	大阪府立成人病センター 研究所	がんから分泌される乳酸による炎症誘導の 分子メカニズムの解明
齋 藤 正 夫	山梨大学大学院 医学工学総合研究部	EMT による新規がんー正常上皮細胞間コ ミュニケーションを介した、がん悪化促進 作用に関する研究
武 田 吉 人	大阪大学大学院 医学系研究科	肺癌におけるテトラスパニンの機能解析と 治療応用
内 藤 陽 子	大阪大学微生物病研究所	イレッサの新規標的 GAK 阻害による間質性 肺炎誘導機序の解析
仲 瀬 裕 志	京都大学医学部附属病院	炎症性腸疾患関連大腸癌におけるサイトメ ガロウイルス感染の関与
波 平 昌 一	奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科	神経幹細胞特異的 DNA メチル化制御破綻マ ウスを用いたグリオーマ発症の分子基盤解 明
西 尾 美 希	九州大学 生体防御医学研究所	Mob1 遺伝子による発生や発癌の制御機構
西 田 直生志	近畿大学医学部	エピゲノム異常に基づいた肝発癌予測シス テムの開発
野 村 大 成	独立行政法人 医薬基盤研究所	Super-SCID マウスを用いたヒト前立腺がん の治療効果と安全性評価システムの確立
廣 野 誠 子	和歌山県立医科大学	膀胱癌の浸潤過程に関与する遺伝子群の同定 と分子標的治療への展開
松 浦 伸 也	広島大学 原爆放射線医科学研究所	微少管作動抗がん剤の副作用予測診断法の 開発
八 木 裕 史	九州大学大学院 医学研究院	癌の浸潤、転移における CXCR4/Gα 12/13 /Rho シグナルの役割

平成 23 年度
「癌臨床試験研究助成」助成対象者一覧

(単位:千円)

研 究 等 の 名 称	研究代表者	助成金額	備 考
大阪術後イレウス研究会	大 植 雅 之	285	
O P R T 研究会	落 合 匠	950	24 年度へ継続
G P S 研究会	小 川 健 治	950	21 年度から継続 助成合計額 4,750 千円
大阪地区の悪性リンパ腫についての他施設共同臨床研究	青 笹 克 之	8,075	
第 1 8 回大阪がん検診治療研究会	阪 本 康 夫	200	
癌治療における椎茸菌糸体抽出物の有用性検討会	螺 良 英 郎	4,750	24 年度へ継続
合 計 (6 件)		15,210	